

丹後地域リハビリテーション支援センター

平成26年度第2回 事例検討会のご案内

テーマ「改めて、ケースの見立てと手立てを考える」

丹後地域リハビリテーション支援センターでは、一人ひとりの状態に応じたリハビリテーションサービスが提供できる体制を目指し、地域の医療・保健・福祉等の地域リハビリテーション関係者が学ぶ機会を設けています。

今回の事例検討会では、対象者の「心身等の状況」「生活歴」「望む暮らし」等を連続してとらえ、各職種がそれぞれの専門性を活かしながら対象者を支援するため方法を学びます。

ケースカンファレンスの持ち方や、支援のあり方を振り返る機会にもなりますので、ぜひご参加下さい。

日時 平成26年7月14日(月)
午後1時30分～4時30分

場所 大宮ふれあい工房
〒629-2523 京都府大宮町字三坂 105-12
電話0772-64-5558

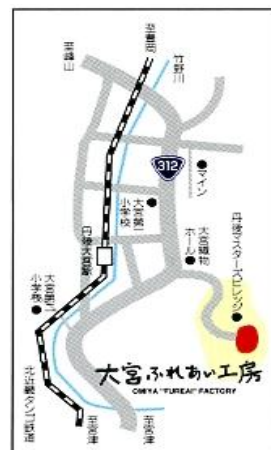
内容 (1) 講演
「本人の望む暮らしをかなえるために
～『生活を支える』を具現化する見立てと手立て～(仮)」

講師： 松本 善則 氏

亀岡市地域包括支援センター「あゆみ」センター長
主任介護支援専門員、(公)京都府介護支援専門員 副会長

(2) 事例検討(演習)

「ケースの見立てと手立てを考える」助言者：松本 善則 氏



<講師紹介> 松本善則さん

あたご病院や亀岡シミズ病院のリハビリテーション科勤務後、地域包括支援センターで主任介護支援専門員、センター長としてご活躍。京都府介護支援専門員会に所属し、地域リハビリテーションや認知症、自殺対策、人権啓発、セーフコミュニティ等の対策に関する各種委員や南丹看護専門学校非常勤講師等として、幅広く地域福祉の充実に御尽力されています。

対象者 医療機関及び福祉事業所等の職員、市町及び保健所の保健・福祉担当者

申込み 丹後地域リハビリテーション支援センター
(公益財団法人 丹後中央病院内 電話0772-62-8301 FAX0772-62-8302)
添付の申込み用紙に必要事項を記入の上 FAX にてお申込み下さい。

締め切り 平成26年7月4日(金) 必着